

平成30年度事業報告書

I 登録販売者の職能の向上に関する事項と、薬学の発展向上に関する事項 (定款第4条第1号)

1 登録販売者の資質向上のための自己点検事業

配付済みの自己点検表に基づき、店舗の管理状況、構造設備、医薬品のリスク分類陳列等、毒薬、劇薬、毒物、劇物の管理取扱い等について自主監視を実施した。

2 薬事講習会

会員の薬事薬学の知識向上を図るため、実施した。

日 時 平成30年10月11日(木)・14日(日)・11月24日(土)

会 場 赤羽会館、板橋区立文化会館

対 象 会員及びその他

演題及び講師

「眼科用薬」

東京薬科大学薬学部 一般用医薬品学教室 講師 成井 浩二先生

「最近の薬務行政」

東京都福祉保健局健康安全部 薬務課薬事免許担当

遠藤 直幸 先生

受講者数 87名

3 店舗販売業者講習会

都内の店舗販売業者を対象に、薬事法規、医薬品に関する知識、最新の医薬品情報等の知識を習得させ、医薬品の有効性と安全性の確保を図り、もって都民を医薬品による副作用から守ることを目的として、東京都福祉保健局より受託し実施した。

日 時 平成30年12月8日(土)

午前の部 午前10時00分～午後1時00分

午後の部 午後2時00分～午後5時00分

会 場 都議会議事堂1階 都民ホール

対 象 都内の店舗販売業者 2740名

受講者数 286名(午前の部156名、午後の部130名)

演題及び講師

午前の部・午後の部共

「最近の薬務行政について」

東京都多摩保健所生活環境安全課薬事指導推進担当課長代理 森田 貴教

「お薬の体内動態と副作用・相互作用」・「うっかりドーピングを防ごう」

東京薬科大学 薬学部 講師 成井 浩二

4 薬事・医事知識講習会

漢方講習会

初歩からの漢方講習会

日曜の部（後期）

（第1回）

日時 平成30年4月29日（日）午前9時30分～午後1時00分
場所 文京区アカデミー向丘 調理室
演題 『医食同源』
講師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参加者 21名

（第2回）

日時 平成30年5月20日（日）午前9時15分～午前11時45分
場所 北とぴあ 901会議室
演題 『生薬の種類と処方使い方』
講師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参加者 21名

（第3回）

日時 平成30年6月10日（日）午前9時15分～午前11時45分
場所 北とぴあ 701会議室
演題 『性質による生薬分類、作用からみた分類』
講師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参加者 21名

（第4回）

日時 平成30年7月22日（日）午前9時15分～午前11時45分
場所 北とぴあ 701会議室
演題 『傷寒という急性疾患の経過：六病位』
講師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参加者 21名

（第5回）

日時 平成30年8月5日（日）午前9時30分～午前11時45分
場所 北とぴあ 701会議室
演題 『気・血・水のとらえ方』
講師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参加者 21名

（第6回）

日時 平成30年9月16日（日）午前9時15分～午前11時45分
場所 北とぴあ 901会議室
演題 『まとめ』
講師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参加者 21名

木曜の部（前期）

（第1回）

日 時 平成30年10月18日（木） 午前9時15分～午前11時45分
場 所 北とぴあ 901会議室
演 題 『漢方開眼』
講 師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参 加 者 13名

（第2回）

日 時 平成30年11月22日（木） 午前9時15分～午前11時45分
場 所 北とぴあ 901会議室
演 題 『東洋医学の発達』
講 師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参 加 者 13名

（第3回）

日 時 平成30年12月13日（木） 午前9時15分～午前11時45分
場 所 北とぴあ 901会議室
演 題 『東洋哲学とは』
講 師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参 加 者 13名

（第4回）

日 時 平成31年1月24日（木） 午前9時15分～午前11時45分
場 所 北とぴあ 901会議室
演 題 『食から漢方への導き方』
講 師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参 加 者 13名

（第5回）

日 時 平成31年2月14日（木） 午前9時30分～午前11時45分
場 所 北とぴあ 701会議室 9階第1和室
演 題 『体の中に気を巡らせる』
講 師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参 加 者 13名

（第6回）

日 時 平成31年3月14日（木） 午前9時15分～午前11時45分
場 所 北とぴあ 701会議室
演 題 『診断と証：四診とは』
講 師 日本薬局製剤研究会講師
日本自然療法学会常任講師 池田 好子 先生
参 加 者 13名

5 登録販売者外部研修会の実施

(第1回)

日 時 平成30年4月15日(日)・21日(木)・26日(土)
各日2回 計6回開催

場 所 赤羽会館4階 大ホール

研修内容

I 「糖尿病ってどんな病気？」

講師：医療法人社団 田村医院 副院長

医学博士 田村 秀樹先生

II 「化膿性疾患用薬、口唇ヘルペス再発用薬」

講師：東京薬科大学薬学部 一般用医薬品学教室 講師 成井 浩二先生

受講人数：集合研修 760名、通信研修(送付者) 166名 計 926名

(第2回)

日 時 平成30年7月7日(土)・8日(日)・12日(木)
各日2回開催 計6回開催

場 所 赤羽会館4階 大ホール

研修内容

I 「胃腸薬」

II 「止瀉薬、整腸薬」

講師：東京薬科大学薬学部 一般用医薬品学教室 講師 成井 浩二先生

受講人数：集合研修 765名、通信研修 162名(送付者) 計 927名

(第3回)

日 時 平成30年10月11日(木)・14日(日)・11月24日(土)
各日2回開催 計6回開催

場 所 10月11日 板橋区立文化会館

10月14日・11月24日 赤羽会館4階 大ホール

研修内容

I 「眼科用薬」

講師：東京薬科大学薬学部 一般用医薬品学教室 講師 成井 浩二先生

II 「最近の薬務行政と登録販売者に期待すること」

講師：東京都福祉保健局健康安全部 薬務課薬事免許担当

遠藤 直幸 先生

受講人数：集合研修 690名、通信研修 191名(送付者) 計 881名

(第4回)

日 時 平成31年1月20日(日)・2月2日(土)・21日(木)
各日2回開催 計6回開催

場 所 赤羽会館4階 大ホール

研修内容

I 「解熱鎮痛薬、外用鎮痛消炎薬」

II 「ビタミン主薬製剤、ビタミン含有保健薬、薬用酒」

講師：東京薬科大学薬学部 一般用医薬品学教室 講師 成井 浩二先生

受講人数：集合研修 719名、通信研修 133名(送付者) 計 852名

II 薬事に関する講習会、講演会、研修会、研究会の開催（定款第4条第2号）

1 育成事業

登録販売者試験受験のための講習会

(1) 平成30年度登録販売者試験講習会

実施期間 平成30年6月2日(土)～8月25日(土)までの10回

原則毎週土曜日 午後1時～午後5時30分

場 所 赤羽会館会議室

受講者数 8名

講習科目 厚生労働省手引きによる科目

講 師 東京薬科大学名誉教授 功刀 彰 先生

(2) 登録販売者模擬試験

実施日 実施せず

III 薬事情報の収集及び伝達（定款第4条第3号）

1 印刷物等の配布

(1) 各講習会、研修会に関係印刷物を資料として配付した。

(2) 第1類医薬品から第2類医薬品へのリスク区分の変更等を、FAX及びハガキ並びにメールにより会員に緊急連絡した。

(3) 厚生労働省・東京都福祉保健局等からの会員への周知の徹底の連絡について、FAX及びハガキ並びにメールにより会員に緊急連絡した。

IV 薬事知識の普及啓発と薬物等の乱用防止に関する事項（定款第4条第4号）

1 薬と健康の週間の事業の実施

期 間 平成30年10月17日(火)～23日(月)

各店舗にクスリと健康に関するリーフレット及び宣伝物を配布し、薬の正しい使い方、保管等について広く都民に啓発活動を行った。

2 大衆薬普及キャンペーンの実施（薬と健康の週間中）

実施日 平成30年10月16日(火) 午後1時より

実施場所 JR王子駅前

実施内容 「正しく知ろう薬の使い方、薬を正しく使う運動、麻薬、覚せい剤禍の撲滅、」等のリーフレットを配布し、都民に対し薬の正しい使い方及び麻薬、覚せい剤禍の撲滅運動を行った。

配布部数 1000部

参加者 渡邊会長、後藤副会長、落合、板垣 各理事、高柳監事

3 一般用医薬品の正しい知識や使い方に関する普及啓発イベント

主 催 (公社)東京都医薬品登録販売者協会、(公社)東京薬事協会
(公社)東京生薬協会、(公社)東京都薬剤師会、
日本家庭薬協会、日本OTC医薬品協会

後 援 厚生労働省、東京都、日本薬科大学、東京商工会議所

実施日 平成30年10月19日(金) 12時から20時

20日(土) 10時から17時

場 所 日本橋 第1会場：福德の森 第2会場：江戸桜通り地下歩道
実施内容

- ①薬剤師・登録販売者に相談しながら、OTC医薬品を上手に利用し、自らの判断でセルフメディケーションを行えるように、医薬品等のサンプルを配布・説明し、正しい薬の使い方等を周知。
 - ②一般用医薬品販売制度の改正に伴う小売店の薬の陳列方法をイメージした模擬店舗の開設と専門家による薬の相談体制のシミュレーションの実施。
 - ③一般用医薬品製薬企業等32社のブースによる一般用医薬品等の展示と正しい使い方、お薬検索等の啓発の実施。
 - ④セルフメディケーションと家庭薬等各種啓発パンフレットの配布。
 - ⑤危険ドラッグのポスター及びパンフレットの配布。
 - ⑥健康チェックや懐かしのくすり展 ほか
- 会場入場者数 約1万人（推定）
協賛企業 OTC製薬企業など32社
参加者 渡邊会長・後藤副会長・横田専務理事・落合・佐野・重田・花澤・新野
各理事 大川事務局長

4 「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い

主 催 東京都、厚生労働省、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター、東京都薬物乱用対策推進本部、東京都薬物乱用防止推進協議会
開催日 平成30年6月24日（日）
場 所 歌舞伎町シネシティ広場イベントスペース
実施内容 新国連薬物根絶宣言（2009年～2019年）の支援事業の一環として、本年度も国連決議による「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図り、都民一人ひとりの薬物乱用問題に対する認識を高め、国内外における薬物乱用防止に資することを目的として都民に対しリーフレットの配布、募金活動等を行った。
参加者 後藤副会長、落合理事

5 麻薬・覚醒剤乱用防止運動東京大会

主 催 厚生労働省、東京都、東京都薬物乱用対策推進本部、東京都薬物乱用防止推進協議会
開催日 平成30年11月25日（日）
場 所 都議会議事堂 都民ホール
目 的 麻薬、覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグ等の（以下、「麻薬・覚醒剤等」という。）の薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらすものである。本運動は、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用による危害を広く都民に周知させ、都民一人ひとりの認識を高めることにより、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用の根絶を図ることを目的とする。
参加者 池田・後藤両副会長、横田専務理事

V 機関紙の発行（定款第4条第5号）

1 機関紙の発行

会報「薬種」第258号～261号（4回発行）

会員、関係団体、都庁、保健所、医薬品メーカー、各都道府県協会及び希望者に対し、協会運営事項、官公署からの通知、薬事関係情報、学術関係記事その他を掲載した。

発行部数 約500部

VI その他本会の目的達成に必要な事項（定款第4条第6号）

VII 管理運営事項

1 定例会その他

(1) 通常総会

日 時 平成30年5月17日（木）午後2時00分から午後3時10分

場 所 滝野川会館 403会議室

平成29年度収支決算、定款の一部変更、役員報酬及び費用に関する規程の一部変更について承認され、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画・収支予算が報告された。

(2) 理事会 6回開催

会務に関する事項を議決執行した。（会報の理事会報告参照）

平成30年 4月16日（月） 協会事務室

〃 5月17日（木） 滝野川会館 403会議室

〃 8月 6日（月） 協会事務室

〃 12月 8日（土） 新宿区都庁前「とりかく」

平成31年 1月21日（月） シビックセンタースカイホール

〃 3月13日（水） 協会事務室

(3) 三役会（会長・副会長・専務理事）

協会の運営事項について協議した。

平成30年4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月1日、9月5日、
10月10日、11月7日、12月12日

平成31年1月10日、2月6日、3月6日

(4) 東京都立入検査 なし

(5) 監事による、内部監査

「平成29年度決算監査」

平成30年 4月13日（金）

「平成30年度中間監査」

平成30年10月19日（金）

2 東京都予算に対する要望活動

「平成30年度東京都予算等に対する要望」を平成30年9月5日（水）に都議会自由民主党に対し行った。

3 外部団体事業への後援

下記の通り、協会後援名義の使用を承認した。

事業名 第39回朝日健康ゼミナール〈東京会場〉

「元気がつくる健康 ～健康管理でいつまでも元気に～」
主 催 朝日新聞社広告局
開 催 日 平成30年11月3日（土・日） 午後1時開演
場 所 有楽町マリオン朝日ホール 千代田区有楽町2-5-1

4 その他

- (1) 協会賀詞交歓会を平成31年1月21日（月）に、東京都連幹事長・都議会自民党 高島直樹議員、都議会自民党 中屋文孝議員、都議会自民党 宇田川聡史議員、東京都薬事監視担当課長 河野安昭様、東京都薬剤師会副会長 明石貴雄様、東京生薬協会会長 藤井隆太様、同会理事学術委員長 山内盛様、同会学術委員 清水虎雄様、東京薬事協会副会長 金原徳典様、東京都医薬品配置協会副会長 室井邦春様、東京医薬品卸業協会セルフケア卸流通委員会委員長 松井秀夫様、日本漢方協会会長 今井淳様、東京薬科大学客員教授 渡辺謹三先生、同大学講師 成井浩二様、紺野秋田法律事務所弁護士 鳥羽浩司様、製薬メーカー、報道関係者、ほか関係者多数の参加を得てシビックセンタースカイホールで開催した。
- (2) 会員の各種表彰、慶弔等福利厚生関連事業を実施した。
- (3) 関係団体と常時情報交換を行い意志の疎通を図った。

◎各種表彰・慶弔

★表彰

☆厚生労働大臣表彰

渡邊 捷英（江戸川区）

☆永年従事者

西脇 富美子（小平市）

篠野 喜久枝（八王子市）

三科 孝子（三鷹市）

向井 典子（昭島市）

山本 ウタ子（三鷹市）

☆感謝状

鎗田 精康（文京区）

★慶弔

●物故者

（配偶者）横田 匠（文京区）

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成31年5月

公益社団法人 東京都医薬品登録販売者協会